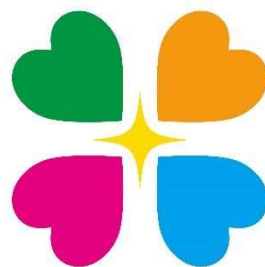




令和8年度

# スクラム御前崎

— 郷土を愛し世界に通じる人を育む —



HEART of  
HOSPITALITY  
OMAEZAKI



御前崎市教育委員会

## 市民憲章

1. わたくしたちは、きまりを守り、心ふれあうまちをつくります
1. わたくしたちは、自然を愛し、安らぎのあるまちをつくります
1. わたくしたちは、働くことに喜びをもち、健康な心と体をつくります
1. わたくしたちは、学ぶ心を大切にし、薫り高い文化をつくります
1. わたくしたちは、未来をみつめ、世界にひらかれたまちをつくります

## 目 次

御前崎市教育行政の基本方針	-----	1
令和 8 年度の取組	-----	6
当初予算	-----	18
教育委員会組織図	-----	23
御前崎市教育大綱	-----	24



## 令和8年度 御前崎市教育行政の基本方針

御前崎市教育委員会では、「まちづくりは人づくりから」という考えのもと、園・学校・家庭・地域・行政が一体となって取り組む「御前崎市の人づくり」を「スクラム御前崎」と命名し、多様な施策を展開しています。

令和8年度からは「第3次御前崎市総合計画」がスタートし、教育分野の基本目標に「郷土を愛し世界に通じる人を育むまち」を掲げました。本年度はこの計画を礎に、新たに策定した「御前崎市教育大綱」および「御前崎市教育振興基本計画」に基づいた教育施策を推進してまいります。

本冊子は、これらの計画に沿って、令和8年度に重点的に取り組む教育施策をまとめたものです。

### 重点取組

#### 1 生活習慣（学習習慣）の定着

子どもたちが安定した生活習慣を身に付けるため、「端末や電子メディアとの主体的自律的な関わり」について、スクラム・スクール運営協議会を中心に青少年健全育成会議等と連携して取り組み、子どもたちやPTAによって具体的な活動を進めます。「早寝早起き朝ご飯」についても継続して奨励します。

主な施策	総合計画	令和8年度の取組 掲載ページ
市スクラム・スクール運営協議会の開催	6-1-1	p. 6
各学校スクラム・スクール運営協議会の開催	6-1-1	p. 6
家庭教育支援の推進	6-1-2	p. 8
市青少年健全育成会議の開催	6-1-2	p. 8
「スクラム御前崎の集い」の開催	6-1-2	p. 9

#### 2 市の特色を生かした教育や体験による愛郷心の育成

子どもたちの愛郷心を育むため、青少年成人教育事業「御前崎クエスト」の拡充を図るとともに、企業や関係諸団体と協力したエネルギー教育や海洋教室による自然とのふれあいを推進します。

主な施策	総合計画	令和8年度の取組 掲載ページ
青少年成人教育事業「御前崎クエスト」の実施	6-1-2	p. 7
各小学校での海洋体験の実施	6-1-2	p. 8
エネルギー教育の推進	6-1-2	p. 8
地域教材（社会科副読本）の活用	6-1-2	掲載なし

#### 3 読書・読み聞かせの推進

子どもたちの感性を磨き、言葉の力を育み、想像力や思考力を豊かにするため、

園における読書環境整備、学校図書館の充実、読み聞かせボランティアの活動推進に取り組み、市立図書館が中心となって連携・協働を進め、「子どもたちが本と親しむまち」を目指します。

主な施策	総合計画	令和8年度の取組 掲載ページ
園の読書環境の整備	6-1-2	p. 7
学校における読書活動の推進	6-1-2	p. 7
市立図書館と学校図書館の連携	6-1-2	p. 7
読み聞かせなどのボランティアとの協働	6-3-2	p. 14
子どものための読書環境の整備	6-3-2	p. 14
市立図書館の充実した資料収集	6-3-2	p. 15

#### 4 乳幼児の保育・教育の充実と円滑な園小接続

人格形成の基礎を培うとともに学びに向かう力を身につけるため、主体的な遊びを大切にするとともに、家庭・地域と協力して個に応じた丁寧で温かな保育に取り組みます。また、私立園との連携をさらに深め、市全体の保育力・教育力の向上に努めます。一方、園で培った力が滑らかに小学校教育に接続できるよう、スクラム研究会等を通して園・小学校との連携を緊密にします。

主な施策	総合計画	令和8年度の取組 掲載ページ
主体的な遊びや体験を充実させる環境づくり	6-2-1	p. 9
教諭・保育士対象各種研修会の実施	6-2-1	p. 9
スクラム研究会の実施	6-2-2	掲載なし

#### 5 家庭教育支援の充実

健やかな成長のもととなる家庭教育を支えるため、教育相談のほか、PTAや家庭教育支援員、こども未来課等との連携、就学準備冊子「アプローチ・スタートアップブック」の活用などによって、保護者が親の役割について考えるとともに、子どもの成長を喜ぶ気持ちを深め、豊かな親心を育むことに取り組みます。

主な施策	総合計画	令和8年度の取組 掲載ページ
家庭教育支援の推進【再掲（1）】	6-1-2	p. 8
家庭教育学級への支援	6-1-2	p. 8
家庭教育支援員の配置	6-1-2	p. 8
アプローチ・スタートアップブックの活用	6-2-1	p. 10
療育指導員による療育の推進と充実	6-2-1	p. 10

#### 6 互いの人権を尊重し、思いやりを大切に教育への取組

児童生徒が人権感覚を健全に育み、安心して園・学校生活を送るため、多様性を

認め合い、互いを思いやる心を育てます。そして、自分の大切さとともに他の人の大切さが認められる環境づくりを推進するとともに、不登校・いじめ等の未然防止に向けた組織的なきめ細かな支援に取り組みます。

主な施策	総合計画	令和8年度の取組 掲載ページ
各校での指導の実施	6-2-2	掲載なし
「しおかぜ先生」の配置	6-2-2	p.11
いじめ問題対策連絡協議会の開催	6-2-2	p.11
適応指導教室「サンルーム」の運営	6-2-2	p.11

## 7 探究的な学び・協働的な学びの深化

汎用的な基礎学力の定着と得意分野の伸長を図り、「主体的・対話的で深い学び」にさらに近づくため、授業改善アドバイザーや学力向上コンサルタントを通じた授業改善、全国及び標準学力調査等の結果をもとに課題に応じた支援を進め、「子どもが学びこむ授業」を展開します。

主な施策	総合計画	令和8年度の取組 掲載ページ
市独自の学力調査の実施、分析と活用をもとにした各校での指導	6-2-2	p.10
スクラムゼミナールの実施	6-2-2	p.11
教職員対象各種研修会の実施	6-2-2	p.11
外国語指導助手（ALT）及び英語活動指導員の配置	6-2-2	p.11
学習支援員等の配置	6-2-2	p.11

## 8 GIGAスクール構想による新しい学びの展開

考えを深める主体的な学び・協働的な学びのため、ICT支援員の充実、教職員のICT活用研修等によって、「御前崎市情報活用能力体系表」に沿って、デジタル教材を使った個人端末の効果的な活用による授業の充実や教職員のICT活用力の向上を図ります。また、情報モラル教育を推進します。

主な施策	総合計画	令和8年度の取組 掲載ページ
ICT支援員の配置	6-2-2	p.11
【新】教育DX化の推進	6-2-2	掲載なし
【新】御前崎市情報活用能力体系表の活用	6-2-3	掲載なし

## 9 健康教育を通じた体力の向上と健やかな体づくり

全ての活動の基礎となる健やかな心身の育成のため、新体力テストなどの結果に対応した各校の取組や部活動・社会体育などを通じて、体力の向上を図ります。ま

た、多様化・深刻化する健康課題への組織的な対応を進めるとともに、「食」に関する指導の充実や意識の向上を図ります。

主な施策	総合計画	令和8年度の取組 掲載ページ
全国体力運動能力・運動習慣等調査の分析と活用をもとにした各校での指導	6-2-2	p.10
食育指導の推進	6-2-4	p.13
【新】地産地消の推進	6-2-4	p.13

#### 10 特別な支援を必要とする児童生徒への教育の充実

特別な支援を必要とする園児・児童生徒に適切な学びの場を提供するため、職員研修の促進、特別支援教育の充実、しおかぜ先生・学習支援員の配置等によってきめ細かな指導や支援に取り組みます。

主な施策	総合計画	令和8年度の取組 掲載ページ
個性伸長支援員の配置	6-2-1	p.10
療育指導員による療育の推進と充実【再掲(5)】	6-2-1	p.10
学習支援員等の配置【再掲(7)】	6-2-2	p.11
就学支援委員会、個性伸長支援教育専門家チーム会議の実施	6-2-2	p.11

#### 11 部活動の地域展開の推進

中学校部活動の地域展開について、競技部会等を重ね、学校教育、社会教育、諸団体、地域が協力し、令和8年8月以降の休日展開に向けた準備を進めます。

主な施策	総合計画	令和8年度の取組 掲載ページ
部活動検討委員会の開催	6-1-1	掲載なし
競技部会の開催	6-1-1	掲載なし
地域展開先行事業の実施	6-1-1	掲載なし

#### 12 学校の再編についての検討

御前崎市の教育がどうあるべきか、子どもたちにとっての適正な教育環境を整えるため、市民からの様々な意見を伺うとともに児童生徒の意見を取り入れながら、将来を見通した再編計画の策定に向け、引き続き慎重な検討を進めます。

主な施策	総合計画	令和8年度の取組 掲載ページ
学校再編計画の検討	6-1-1	p.7

### 13 ライフステージごとの学びの提供

すべての世代に対する学びの機会の充実を図るため、ライフステージごとの学びの姿と場を示す「おまえざき学びの航海図」と活動の記録「学びのパスポート」の活用を図り、市民が主体的かつ継続的に学ぶ機会の整備に各機関・諸団体等がスクラムを組んで取り組みます。特により良い社会づくりに参画できるように、各世代の市民が語り合う「対話の講座」の実施と庁内が連携した対話の場を実践します。

主な施策	総合計画	令和8年度の取組 掲載ページ
「おまえざき学びの航海図」の活用	6-3-1	p.13
生涯学習講座等の充実	6-3-1	p.14
「学びの循環」の仕組みづくりの推進	6-3-1	p.14
社会教育学級活動への支援	6-3-1	p.14
シニアスクールの実施	6-3-1	p.14

### 14 生きがいや潤いをもたらす文化・スポーツの振興

様々な年代の市民が文化・教養的な学びや各スポーツに積極的に参加して充実した生活を送るため、諸団体等が主体となった市民活動の支援に取り組みます。

主な施策	総合計画	令和8年度の取組 掲載ページ
図書館での展示や講演会など文化事業の開催	6-3-2	p.15
軽スポーツ教室・大会の開催	6-3-3	p.15
市振興公社との連携によるスポーツ及び文化の 振興	6-3-3	p.15
	6-4-1	掲載なし
文化協会、スポーツ協会との連携	6-3-3	掲載なし
	6-4-1	p.16 文化・芸術に触れる機会の提供
市文化祭の開催	6-4-1	p.16
【新】市文化財講座の開催	6-4-2	p.17 文化財による郷土の誇りを育てる事業の実施

### 15 教職員の働き方改革の推進

働きやすく、働きがいのある職場づくりのため、園・学校の勤務状況を詳細に把握し、園長会・校長会・教頭会と連携し、働き方改革につながる環境整備・支援体制の充実、教職員の心身の健康の保持増進及び小中学校の校務DX化推進に努めます。

主な施策	総合計画	令和8年度の取組 掲載ページ
県教委の働き方改革推進事業との連携	該当なし	掲載なし
各園・学校への調査	該当なし	掲載なし
各園・学校での取り組みへの支援	該当なし	掲載なし
【新】校務支援システム（クラウド版）の活用	該当なし	掲載なし

## 令和8年度の取組

「第3次 御前崎市総合計画」基本計画の項目に沿って記載しています。

### 基本目標6 郷土を愛し 世界に通じる人を育むまち

#### 政策（1） 子どもが育つ基盤のあるまちの実現

地域・学校・家庭が主体性をもって、地域の特色を活かした教育を行うことで、市全体で「子どもの健やかな育成」する基盤づくりを推進します。

##### 施策① 地域・学校・家庭が連携・協働した市全体の教育力の向上

コミュニティ・スクールの推進と地域の特徴を生かした総がかりの教育支援を行います。また、地域人材を活かしたキャリア教育、防災教育、学校支援ボランティア活動などの拡充を図り、知己で子供を育てる環境づくりを推進します。

- 1) スクラム・スクール（御前崎市学校）運営教委議会を積極的に実施します。
- 2) 地域人材を活かしたキャリア教育を推進します。
- 3) 学校支援地域ボランティア活動の拡充を図ります。
- 4) 部活動の地域展開を推進します。
- 5) 地域で育てる学校の環境づくりを図ります。

##### ・総合教育会議・移動教育委員会の開催（教育総務課）

年2回の総合教育会議において、市長と教育委員が意見交換を行うとともに、移動教育委員会等を通じて市民や地域、教育現場の意見を汲み取り、当市の教育施策に反映します。

##### ・スクラム・スクール運営協議会の開催（学校教育課）

園・学校教育はもとより、家庭や地域がそれぞれの役割を理解し、責任を果たすことで子どものよりよい成長につながります。そのため本市では、相互の教育力を相乗的に高める御前崎版コミュニティ・スクール「スクラム・スクール運営協議会」を推進していきます。スクラム・スクール運営協議会では、学校の抱える課題を家庭や地域が一体となって協議し、解決に向けて取り組みます。

子どもたちの生活習慣の確立のために、「早寝早起き朝ご飯」の推進とメディアとの主体的・自律的なかわりができる子どもの育成に努めます。

##### ・ウェブサイトなどによる広報活動の充実（教育総務課・学校教育課・社会教育課・各学校）

当市の教育について市民の理解が深まるよう、教育委員会の取り組み、文化、スポーツ、園・学校行事等について随時更新するなどウェブサイト等によって積極的に発信します。また、生涯学習講座をはじめとする社会教育事業についてインスタグラムにより情報を発信します。

・ **キャリア教育の充実（学校教育課）**

変化し続ける社会の中で、目標を持ち、主体的に生き抜く力をはぐくむために、中学校のキャリア教育の充実を図ります。CS（コミュニティ・スクール）ディレクター・学校支援地域本部コーディネーターが地域と学校を結びます。生徒が様々な職業の魅力に触れることができるように、市内の事業所、企業等に参加や受け入れを依頼し、職業講話や職場体験の充実を図ります。

・ **防災教育の推進（学校教育課）**

防災意識の向上を図るため、学校区で連携し、実際の災害を想定した異校種間合同の引き渡し訓練を行います。また、各校で防災担当者連絡会議を実施し、災害時に地域と連携して避難所運営が円滑にできるような体制を整備します。

・ **学校支援地域本部の実施〔地域学校協働本部〕（学校教育課）**

地域全体で学校教育を支援するため、学校と地域の連携体制を構築し、学校ボランティア等、多様な形態で教員支援を行います。学校支援地域本部コーディネーターが地域と学校を結び、園・学校のニーズに合ったボランティアをコーディネートします。学校支援ボランティアの交流集会を年1回開催します。

・ **学校再編計画の検討（教育総務課）**

多くの意見を取り入れながら、学校再編計画の策定に努めます。

**施策② 市の特色を活かした人としての根を養う教育の推進**

本を通した「豊かな心」の育成と、子ども達の生活習慣の安定（端末や電子メディアとの主体的自立的な関わり）を図ります。「早寝早起き朝ご飯」についても継続して推奨します。

- 1) 園・学校における読書活動を推進します。
- 2) エネルギー教育を推進します。
- 3) 家庭教育を支援します。
- 4) 地域の子どもは地域で育てる仕組みの充実を図ります。

・ **園の読書環境の整備（学校教育課）**

担任・市立図書館職員による読み聞かせを行うとともに、絵本の貸出や保護者対象の読み聞かせ講座を実施し、乳幼児期から本に親しむ習慣を推進します。

・ **学校における読書活動の推進（学校教育課）**

読書活動の推進を図るため、学校図書館司書を4名配置し、「本とかかわれる子」を目指して学校図書館の整備を進めます。

・ **市立図書館と学校図書館との連携（図書館・学校教育課）**

市立図書館職員と小中学校図書館担当や学校図書館司書との連携を緊密にして、学校図書館の運営、資料提供、読書推進が活発になるよう努めます。

・ **青少年成人教育事業「御前崎クエスト」の実施（社会教育課）**

各年代のプログラムに分かれて、御前崎市の豊かな自然を活かした体験活動を

通じて、生きる力、生き抜く力を身に付け、自ら考え行動する地域のリーダーとなる人材を育成します。また、地域愛の醸成に向け取り組んでいきます。

・ **市内各小学校における海洋スポーツ体験活動（社会教育課）**

御前崎市の地域特性である海と風に恵まれた自然環境を生かし、青少年の健全育成及びマリンスポーツの普及・振興、郷土愛を育むことを目的に、市内各小学校で海洋スポーツ体験活動に取り組んでいきます。

・ **エネルギー教育の推進（学校教育課）**

電源立地の市民として、これからの御前崎さらには日本のエネルギーについて自ら考える力を育成します。

・ **家庭教育支援の推進（学校教育課）**

健康な心と体づくりの基盤となる「早寝早起き朝ご飯」の生活習慣が乳幼児期から身に付くように、家庭への積極的な働きかけを続けます。また、メディアと主体的・自律的にかかわる子どもの育成を図るために、講師を招聘した講演会を園で開催し、子育ての望ましい在り方について考える場を提供します。

・ **家庭教育学級への支援（社会教育課）**

家庭の教育力向上のため、園・学校と保護者が学級懇談会等の学校行事と連携して家庭教育について学ぶ場や親子ふれあいの機会を持つ活動を支援しています。

・ **家庭教育支援員の配置（社会教育課）**

青少年の健全育成の基礎となる家庭の教育力を向上させるために、地域の身近な人が保護者に寄り添い家庭教育の支援を行う家庭教育支援員を配置し、保護者間の交流や気軽な相談の機会をつくっています。家庭教育支援の場として、飲食店などと連携し親子に夕食を提供する「だれでも食堂『もぐもぐ』」や、未就園親子等のふれあいの場として「あそび塾」を実施しています。

・ **サポート隊の推進（社会教育課）**

事故、犯罪、非行などから子どもたちを守るため、地域住民やPTAによりサポート隊を組織し、地域の子どもたちの安全を見守る活動を継続します。

・ **こども 110 番の家の推進（社会教育課）**

緊急時の子どもたちの一時避難所及び 110 番通報を行える施設として、商店や事業所、一般家庭に依頼し設置しています。

・ **声かけ運動の推進（社会教育課）※静岡県事業**

「地域の青少年は地域で育てる」をコンセプトに地域の大人が様々な声かけをし、積極的にかかわることを通して、青少年の健やかな成長を支援していく県の取組への協力を継続します。

・ **青少年補導活動の実施（社会教育課）**

子どもたちを取り巻く課題に対し、非行や犯罪被害防止活動を実施します。青少年の非行活動が変化してきているため、青少年補導員の在り方も見直します。

・ **市青少年健全育成会議・地区推進委員会の開催（社会教育課）**

市と関係行政機関や諸団体、地区青少年健全育成推進委員会等が構成員となり、市

民が一体となって、次の世代を担う青少年の健全育成に取り組むために総会の開催や「スクラム御前崎の集い」の開催をしています。また、各地区においても地区センターを拠点として、地区選出社会教育委員を中心に推進委員会を設置しています。

・「スクラム御前崎の集い」の開催（社会教育課・学校教育課）

子どもたちを取り巻く課題に対し、家庭・地域・学校・行政が連携し、地域の子どもたちを守り育てる機運を高めることを目的に開催します。また、スクラム運営協議会との連携を強めていくことで、これまで以上に市一丸となった子どもたちを守り育てる活動を推進します。

## 政策（２） 途切れの無い教育で子どもの育成を推進するまちの実現

乳幼児期における個性伸長教育の推進、家庭教育支援を通して親の学びや親としての育ちを応援します。

個にきめ細やかに対応する教育体制の充実を図り、互いの人権を尊重し、思いやりを大切にする教育を推進します。

食育推進、地場産食材活用の拡大に取組み、安全で魅力的な給食を提供します。

### 施策① 生きていく力の基礎の育成

乳幼児の保育・教育の充実と円滑な園小接続の推進と、家庭教育支援の充実を図ります。

- 1) 主体的な遊びや体験を充実させる環境を構築します。
- 2) 教諭・保育教諭・保育士対象各種研修会を開催します。
- 3) 療育指導員による療育の推進と充実を図ります。

・主体的な遊びや体験を充実させる環境作り（学校教育課）

小学校の学びや体づくりにつながる主体的な遊びや体験を重視して、子どもたちが夢中になって遊び込めるような素材の選定や配置を工夫します。また、主体的な遊びを誘発させる園環境を整えます。

・地域の教育力を生かした保育の推進（学校教育課）

各地域の特性を生かした、行事・活動への参加、施設との交流、地域の人材の招聘などを保育活動・園外活動に取り入れることによって、多様な人とのかかわりや地域の自然に触れる機会を積極的に持ち、地域の人・もの・ことに触れる活動を推進します。

・教諭・保育士対象各種研修会の実施（学校教育課）

スクラム研究会や歳児別研修会においては、公開保育を通して、遊び込む子の姿の追求や子ども観の共有をしながら、学びにつながる遊び・とぎれない教育の実現を目指します。

それぞれの経験年数・立場・担当に応じたきめ細かな研修会や、日々の保育に

即実践としてつながるような内容を充実させた実技研修への参加を通して専門職としての保育力・教育力を磨きます。

・ **アプローチ・スタートアップブックの活用（学校教育課）**

アプローチ・スタートアップブック（パンフレット）やチラシを作成し、家庭での乳幼児教育を支援します。また、幼小接続が円滑に行われるように各園での懇談会や入学説明会などで、アプローチ・スタートアップブック等を活用して、家庭への支援につなげます。

・ **巡回相談、教育相談の実施（学校教育課）**

児童生徒や保護者の悩みや不安を受けとめ、安全安心に園・学校生活を送ることができるようにするために、巡回相談員、教育相談員を配置し、各園・学校を訪問する巡回相談（年間2回）と年間10回の教育相談を行います。

・ **個性伸長支援員の配置（学校教育課）**

個性伸長支援員を配置し、特別な支援を要する園児に、個の発達に応じたきめ細やかな支援につなげます。

・ **療育指導員による療育の推進と充実（学校教育課・こども未来課）**

療育関係機関と連携し、園訪問や計画的な療育教室を推進します。また、療育指導員や関係機関と園に出向き、子どもの発達や集団での活動の様子の把握や観察を実施します。園の集団の中での困り感や支援方法などを共有することによって、特別な支援が必要な園児へのよりよい支援につなげます。

・ **適切な職員配置（学校教育課・総務課・こども未来課）**

安全安心な園運営や質の高い保育・教育の提供を目指し、園のニーズに合わせた適切な職員配置をこども未来課や総務課と連携を図りながら検討します。

**施策② 変化の激しい社会を生き抜くための資質・能力の育成**

他者と協働しながら創造的に生きていくための基礎となる資質・能力の育成や主体的に人や社会とかかわる力の育成を支援します。

- 1) スクラムゼミナールを実施します。
- 2) しおかぜ先生、学習支援員等を配置します。
- 3) 御前崎市教育支援センター「サンルーム」を運営します。
- 4) 外国人指導助手（ALT）を配置します。
- 5) 海外の学校とのオンライン交流を推進します。

・ **市独自の学力調査の実施、分析と活用をもとにした各校での指導（学校教育課）**

小学校2年生から中学校2年生を対象に、学力調査及び質問紙調査を実施します。早期から個々や学年の学力等の把握に努めるとともに、生活習慣の実態を分析し、きめ細やかな指導・授業改善に生かします。

・ **全国体力運動能力・運動習慣等調査の分析と活用（学校教育課）**

毎年実施される小5と中2の調査の結果を分析し、課題の改善を図り、体力の

向上に努めます。園での外遊び、小・中学校の保健体育科の授業改善、運動に親しむ休み時間の充実を呼び掛けていきます。

・スクラムゼミナールの実施（学校教育課）

「授業改善スーパーバイザー」上智大学 奈須正裕教授を招聘し、小・中学校で、新学習指導要領に示されている「資質・能力」の育成を目指した授業改善に取り組めます。

・教職員対象各研修会の実施（学校教育課）

各校の管理職や教務・生徒指導等の担当教員を対象とした研修を行うことを通して、教職員の資質・能力の向上に努めます。

・外国語指導助手（A L T）の配置（学校教育課）

A L Tを浜岡中学校・御前崎中学校・御前崎小・白羽小・浜岡東小に派遣し、英語指導や小学校における外国語活動の充実を図ります。

※第一小、浜岡北小には、外国語専科加配として県費負担教員を配置します。

・I C T支援員の配置（教育総務課）

I C T機器を効果的に活用した子どもたちの豊かな学びを実現するため、教員にI C Tの活用方法等について助言援助する支援員を配置します。

・情報モラル学習の推進（学校教育課）

情報モラル講座の開催やネットパトロール事業を委託業者に依頼して、インターネットを介したトラブルや犯罪から子どもたちを守る体制を整備します。

・「しおかぜ先生」の配置（学校教育課）

市費負担教員（2名）を配置し、特別な支援を要する子や不登校に悩む子など、生徒一人一人に応じた教育を推進するために、きめ細かな指導や支援の充実を図ります。

・学習支援員等の配置（学校教育課）

児童生徒の安定した学習環境を確保するため、学習支援員、サンルーム指導員、外国人児童生徒支援員、スクールソーシャルワーカー、特別支援トータルコーディネーター、専門指導員（不登校児童生徒保護者相談員、学力向上コンサルタン、英語活動指導員）を配置し、基礎学力の定着と個性の伸長につなげます。

・いじめ問題対策連絡協議会の実施（学校教育課）

市、教育委員会、学校、関係機関、諸団体とのスクラムを強化し、いじめの状況やいじめ防止等の対策について意見交換を行い、児童生徒が安心して生活できる体制を整備します。

・就学支援委員会、個性伸長支援教育専門家チーム会議の実施（学校教育課）

就学支援委員会では、特別な教育的支援を必要とする児童生徒に対して、教育学、医学、心理学等の観点から就学に関する総合的な判断を行います。また、個性伸長支援教育専門家チーム会議では、特別な教育的支援を必要とする児童生徒について、専門的な指導・助言を得て、個の特性を生かした支援の充実を図ります。

・適応指導教室「サンルーム」の運営（学校教育課）

学校外で個別支援が必要な児童生徒に対する学習支援、生活指導を行い、学校

復帰を目指した自立支援を行います。また、必要に応じて、在籍する児童生徒及びその保護者に対する相談活動を行い、児童生徒の安全安心につなげます。

### **施策③ 子どもたちが可能性に挑戦できる教育環境の整備**

安全で快適な学習環境を提供し、生徒が自ら学び成長するための基盤を提供することにより、将来の社会で活躍するためのスキルの育成を支援します。

- 1) 学校施設の適切な維持管理を行います。
- 2) 情報活用能力をはじめとした資質・能力の育成を図ります。

#### **・ G I G Aスクールの推進（教育総務課）**

一人一台端末におけるクラウド利用やソフトウェア（授業支援、A Iドリル等）を導入し、個別最適化された学びの充実を図り、学力の向上に努めます。

#### **・ 安全安心な教育環境の向上（教育総務課）**

学校施設は、子どもたちの学習・生活の場として教育活動の基盤となるものであり、より機能的な教育環境を整備していく必要があります。長寿命化計画に沿って、ライフラインの修繕を計画的に進め、バリアフリー化を進めるための計画づくりに努めます。

#### **・ 特別教室の多機能化（教育総務課）**

気候変動による教室温度の上昇や共有スペース・特別教室の多目的利用に対応するため、エアコン整備等、高機能化を進めます。

#### **・ 学校の I C T環境の向上（教育総務課）**

校内L A N環境が整い、効果的な実践が求められていることから、教育効果の高い機器への計画的な更新や変遷を捉えた I C T機器の導入等、 I C T関連機器の整備に努めます。

#### **・ I C T関連周辺機器の安定稼働（教育総務課）**

授業で恒常的に I C T機器が利用されることになり、集中管理するサーバーや各学校に設置した機器の安定稼働を継続させます。

### **施策④ 子どもたちの心体を支える魅力ある学校給食の提供**

学校給食センターの機能を最大限に活用し、安全・安心でおいしい給食の提供の充実を図ります。

更に学校給食を活用した食育の推進を図り、子どもたちが健全な食習慣を身につけられるよう支援します。

- 1) 学校給食センターの機能を活かした安瀬・安心な給食を提供します。
- 2) 食育を推進します。
- 3) 地場産食材の積極的な活用を行います。

・安全安心で魅力ある学校給食の提供（学校給食共同調理場）

調理・配送における食品安全衛生管理を徹底し、子どもたちに安全安心な給食を提供します。また、学校給食を「生きた教材」として活用できるように献立づくりの工夫に努め、「食」への興味や「食」の楽しさを実感できるよう季節の行事食や郷土料理を提供し、魅力あるおいしい給食となるよう取り組みます。

・アレルギー対応の実施（学校給食共同調理場）

「御前崎市学校給食における食物アレルギー対応マニュアル」に基づき、保護者、園・学校、給食センターとの個別面談等により連携を図り対応します。

・食育指導の推進（学校給食共同調理場）

園・学校と連携を図り、食に関する指導計画に沿った、食育指導を実施していきます。また、給食参観・試食会時、依頼に応じて「食について」の講話を実施し、保護者、家庭への食育指導を推進します。

・地産地消の推進（学校給食共同調理場）

食材の購入にあたり、地元生産者や関係機関と連携し、計画的・安定的に地場産食材の活用を推進します。

## 政策（３） 自らの選択で何度でもチャレンジできる学びの環境があるまちの実現

生涯学習は個人の学びを自己の充実や豊かな人生の実現につなげることができ、学びを通じた人と人とのつながりの醸成は地域の活力になります。学んだことをまちづくりへ活かすことができるよう庁内の連携を強化します。

### 施策① 笑顔でつながる学びの輪の醸成

学びを通じてライフステージごとの目指す姿を示した「おまえざき学びの航海図」と、市内の学びの場を示した「おまえざき生涯学習ガイドブック」を活用し、市民一人ひとりが世代にあった継続的な学びにより豊かな人生を思い描き、具体化していく取組みを進めます。学びを地域で活かすことで、まちの活性化に繋がっていきます。

- 1) 「学びの循環」の仕組みの充実を図ります。
- 2) 地域資源や地域人材を活用した人材育成に取組みます。

・「おまえざき学びの航海図」の活用（社会教育課）

学びを通じてライフステージごとの目指す姿を示した「学びの航海図」、学びを記録しふり返ることができる「学びのパスポート」を活用し、市民一人一人が、世代にあった主体的な学びと、継続的な学びにより豊かな人生を思い描き、具体化していく取組みを進めます。

・生涯学習講座等の充実（社会教育課）

地区センター主催講座、市民ニーズや地域課題に応じた市民講座、市民自らが企画運営する自主講座により、市民へさらなる学びの場を提供していきます。また、民間の学びの場を登録制で募集し、公的な学びの場、民間の学びの場を市民にお知らせします。

なお、各種講座の情報をガイドブックとしてまとめ、市民へ分かりやすく周知します。

・「学びの循環」の仕組みづくりの推進（社会教育課）

生涯学習は個人の学びを自己の充実や豊かな人生の実現につなげることができ、学びを通じた人と人とのつながりの醸成は地域の活力になります。学んだことをまちづくりへ生かすことができるよう、学習者への働きかけや庁内の連携を進めます。

・社会教育学級活動への支援（社会教育課）

地域の学習グループが地区センター等を拠点にして地域コミュニティの向上のため、生活課題、地域課題など様々な分野に関し学習目的を持って集い学び合う活動を支援します。

・シニアスクールの実施（学校教育課）

市内の学校を会場に、55歳以上の市民を対象にして、御前崎に関連する財（人・もの・こと）に学ぶシニアスクールを実施します。シニアは子どもたちの息づかいを感じながら、自分たちの学びを楽しみます。企画及び運営は、学級長と学校教育課担当を含む実行委員会が行います。

## 施策② 市民の豊かな心を育み、暮らしに寄り添う図書館の創造

市民が個人の状況に応じて読書を生活習慣として楽しめる環境を整え、読書によって、知識、思考力、想像力、表現力などを育て「御前崎の人づくり」につなげていきます。

- 1) 子どもが自主的に本に親しむ環境を整えます。
- 2) 生涯学習拠点としての施設の充実を図ります。
- 3) 図書館利用の利便性向上を図ります。

・読み聞かせなどのボランティアとの協働（図書館）

読み聞かせボランティアグループの活動が図書館・園・学校等で活発に展開されるよう、県や県子ども読書アドバイザーなどと連携してスキルアップ研修などを開催します。

・子どものための読書環境の整備（図書館）

「第3次御前崎市子ども読書活動推進計画」に基づき、読書習慣の基礎となる乳幼児期から高校生までの読書活動を支援する取組を継続して行い、子どもたちの読書環境づくりに努めます。

- ・ **市立図書館の充実した資料収集（図書館）**  
生涯学習を支える情報拠点として、市民ニーズや社会情勢に配慮したバランスのとれた資料の収集を計画的に進めます。
- ・ **図書館での展示や講演会など文化事業の開催（図書館）**  
市民に文化・芸術に触れる機会を提供するため、ウェブサイトやSNS等を通じて周知し、市民が興味を持つような展示・講演会・コンサートなどを開催します。
- ・ **問題解決に対する情報提供などの支援（図書館）**  
利用者が求める様々な問題解決への支援のため、職員のレファレンス力の向上に努め、情報を提供します。
- ・ **デジタル化社会に対応した読書環境の検討（図書館）**  
電子書籍の閲覧・貸出サービス、また市の行政資料や貴重な郷土史料を広く活用する手段としてのデジタルアーカイブの導入を検討します。
- ・ **電子情報の利用促進（図書館）**  
ウェブサイトでの情報発信・情報提供や新聞記事データベースサービスの利用促進を積極的に行います。
- ・ **快適な読書空間の確保（図書館）**  
施設・設備の老朽化が進んでいることから、適切な維持管理を実施し、施設・設備の改修等により快適な読書空間を確保します。

### **施策③ 心身ともに健康な市民を目指したスポーツの振興**

幼児期からの運動環境整備による基礎体力の向上、生涯を通して運動できる環境づくりとスポーツ団体による主体的活動を支援します。

- 1) 幼児期からの運動環境整備による基礎体力の向上を図ります。
- 2) 生涯を通して運動できる環境づくりを行います。
- 3) スポーツ団体による主体的活動への支援を行います。

- ・ **マリンスポーツフェスタの開催（社会教育課）**  
家族や友人が気軽に海に集い、海への理解を深める場を提供することを目的に海に面した地域の特性を活かした、地域密着型の海洋スポーツ事業を開催します。
- ・ **御前崎市振興公社との連携によるスポーツ振興（社会教育課）**  
指定管理者による市民プールや総合運動場、B&G海洋センターを活用した、各種スポーツ教室や体験会を開催し、スポーツの振興と健康増進を図ります。
- ・ **軽スポーツ教室・大会の開催（社会教育課）**  
市民が気軽にスポーツに親しむために、スポーツ推進委員が中心となって、軽スポーツ教室（ソフトバレーボール、デカスポテニス、スポレック、ふらば〜るバレーボール、バウンスボール）、軽スポーツ大会（ソフトバレーボール、スポレック、スポーツ交流会）を開催します。

※スポレック：専用ラケットでテニスボールサイズのスポンジを打ち合う競技

※ふらば～るバレーボール：変形ボール（ふらば～る）を使用するバレーボール形式の競技

※バウンスボール：やわらかい専用ボールを素手で打ち合う競技

・ **静岡県市町対抗駅伝への参加（社会教育課）**

御前崎市代表チームを派遣するための活動を推進するとともに、長距離走の底辺拡大と振興を図ります。

・ **県立池新田高校との連携（社会教育課）**

御前崎マリンスポーツクラブと協力し、池新田高校スポーツコースで実施するマリンスポーツ教室へインストラクターを派遣することで、海に面した地域特性を活かした個性豊かな教育活動を支援します。

## 政策（４） 地域の歴史や文化を継承し、新しい伝統を創造する まちの実現

市民がいつでも文化・芸術を享受できるように、学びの機会を提供し文化団体による主体的活動への支援を行います。市民による文化財の保存と活用の必要性を伝えるとともに、だれもが文化財に親しむ機会を提供します。

### 施策① 文化・芸術活動の継承と振興

様々な年代の市民が文化・歴史の学びに積極的に参加し充実した生活を送るため、諸団体等が主体となった市民活動の支援に取り組めます。

- 1) 市民が文化・芸術に触れる機会を提供します。
- 2) 文化団体による主体的活動への支援を行います。

・ **文化・芸術に触れる機会の提供（社会教育課）**

御前崎市文化協会や伝統文化親子教室などの諸団体と連携し、子どもから大人まで多くの市民が文化芸術に触れることができるよう、発表や体験の場を提供します。

・ **市文化祭の開催（社会教育課）**

芸術文化の振興と市民の交流を促進し、広く文化の進展に寄与する場として、市文化協会と連携し、文化祭を開催します。

・ **「文芸おまえぎき 第23号」の発刊（社会教育課）**

文芸普及並びに文化の向上のため、「文芸おまえぎき」を発刊します。

・ **市民会館等の整備・改修（社会教育課）**

文化芸術活動の場として、市民が安心して使用できるように維持管理します。

## 施策② 歴史・文化の継承と保存・活用の推進

身近にある指定文化財等の文化財保護についての理解と愛護精神の高揚を図るとともに、郷土の誇りを育むため学校や地域と協働し保存・活用を進めます。

- 1) 市民による文化財保護を支援します。
- 2) だれもが文化財に親しむ機会を提供します。

### ・文化財等の整理・保存事業（社会教育課）

市が所有・保管している未整理の史料や古写真などを整理・保存します。

### ・文化財による郷土の誇りを育てる事業の実施（社会教育課）

指定文化財や埋蔵文化財（遺跡）、しずおか遺産「秋葉信仰と街道」などの文化財を学習する講演会や展示会など、市文化財講座を開催します。

また、市内の小・中学校や地区センター・諸団体等を対象として、埋蔵文化財に関する体験学習や出張授業、出土資料貸出等を行います。

### ・【新規】指定文化財の保護事業の実施（社会教育課）

御前崎市が管理団体になっている国指定天然記念物「白羽の風蝕礫産地」や県指定天然記念物「比木賀茂神社社叢」の保存と活用を図ると共に。市内にある国・県・市の指定文化財の所有者や管理者と連携協力して後世に継承できるように保護していきます。

### ・「文化財年報」の作成（社会教育課）

本年度に実施した埋蔵文化財調査及び文化財保護・管理、文化財活用啓発活動について年報にまとめ、市のホームページで公開します。

### ・ウミガメの保護活動の実施（社会教育課）

国の天然記念物であるウミガメの保護とその産卵地である海岸美化のため、ウミガメ保護監視員等、関係者と連携協力して自然環境を守る活動を行います。

令和8年度当初予算 目的別歳出

(単位:千円)

区 分	令和8年度		令和7年度		当初比較 (A)-(B)	伸率
	当初予算(A)	構成比	当初予算(B)	構成比		
1 議 会 費	126,522	0.7%	126,979	0.8%	△ 457	-0.4%
2 総 務 費	2,994,780	17.2%	2,961,234	17.6%	33,546	1.1%
3 民 生 費	4,068,817	23.3%	4,067,180	24.2%	1,637	0.0%
4 衛 生 費	2,785,348	16.0%	2,701,577	16.0%	83,771	3.1%
5 労 働 費	10,864	0.1%	10,387	0.1%	477	4.6%
6 農 林 水 産 業 費	611,534	3.5%	653,085	3.9%	△ 41,551	-6.4%
7 商 工 費	596,053	3.4%	396,155	2.4%	199,898	50.5%
8 土 木 費	1,823,021	10.5%	1,613,376	9.6%	209,645	13.0%
9 消 防 費	1,166,351	6.7%	1,016,388	6.0%	149,963	14.8%
10 教 育 費	2,405,698	13.8%	2,514,407	14.9%	△ 108,709	-4.3%
11 災 害 復 旧 費	20	0.0%	20	0.0%	0	0.0%
12 公 債 費	810,992	4.7%	749,212	4.4%	61,780	8.2%
13 予 備 費	30,000	0.2%	30,000	0.2%	0	0.0%
歳 出 合 計	17,430,000	100.0%	16,840,000	100.0%	590,000	3.5%

※ 構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため合計と一致しない場合がある。

令和8年度 教育部の事務事業概要

(単位：千円)

事務事業名称	事務事業概要・全体計画	令和8年度実施内容	当初予算額		比較	所管
			令和8年度	令和7年度		
教育委員会費	・御前崎市教育委員会の円滑な活動及び運営を図る	教育委員会の運営に係る経費 【主な事業費】 教育委員報酬(4名) 768 委員費用弁償 259 教育委員会負担金 26	1,053	818	235	教育総務課
人件費	・教育委員会事務局関係職員給与等支給に係る経費	教育長1名 教育総務課、学校教育課：正規職員 12名 会計年度任用職員36名 退職手当負担金	228,026	222,119	5,907	総務課
教育総務費	・課の事務事業実施に係る経費	課の事務事業に係る経費 【主な事業費】 ○A機器類保守点検業務委託料 20,900 (教育ネットワーク及びG I G A端末) 産業廃棄物処理委託料(情報端末等) 2,815 フィルタリングソフト更新料 4,185 教育ネットワークサーバリース料 2,380 校務支援システムリース料 4,117 教職員用校務パソコン更新 4,900	46,110	194,895	△148,785	教育総務課
育英奨学金事業	・優秀な人材の育成の一環として、4年制大学進学者への経済的支援を行う	育英資金の貸与に係る経費 【主な事業費】 奨学金貸付(47名) 28,200	28,309	28,282	27	教育総務課
教育指導費	学校運営のサポートを行う ・小中学校における児童生徒と教職員の健康管理を行う ・児童生徒の適切な就学を推進する ・学校教育法に基づいた児童生徒の学籍管理を行う ・小中学校英語学習の充実を図る ・学校支援地域本部の活動を推進する	学校教育課が一般業務を行う上で必要な諸経費、学籍管理、学校保健、各種団体への負担金に係る経費 【学校教育課所管分の主な事業費】 医師等報酬(22名) 6,072 学校支援地域本部事業コーディネーター謝礼金 960 教職員健康診断委託料 2,523 児童生徒健康診断委託料 2,497 英語指導助手業務委託料 11,176 教育費負担金 3,102	41,837	38,406	3,431	学校教育課
		【教育総務課所管分の主な事業費】 モバイルルーター通信料 1,122 学習者用eポータル(L-Gate)保守管理業務 1,100 学習者用ソフトウェア(ライセンス)使用料 6,300				教育総務課
教育指導支援事業	小中学校における教育活動全般への支援を行う ・特別な支援を要する児童生徒を支援し安定した学習環境の確保を図る ・児童生徒の学力向上を図る ・児童生徒、保護者の抱える問題の解決を図る ・ネット上の問題を解消し、より良い教育環境の構築を図る ・コミュニティスクールの推進を図る ・いじめ防止等のための対策及び支援体制の強化を図る ・園と小学校の円滑な接続を図る ・小笠地区定住外国人児童生徒の就学促進協議会への支援を行う	学校支援業務に係る経費 【主な事業費】 巡回相談、教育相談、スクラム研究会、シニアスクール、スクラムスクール運営協議会、園内職員研修、歳児研等 講師謝礼金 1,479 C Sディレクター活動謝礼金 1,120 市・学校スクラムスクール運営協議会委員報償費 347 保育補助謝礼金 414 ネットパトロール業務委託料 406 学力調査、総合質問紙調査委託料 1,375 小笠地区定住外国人児童生徒の就学促進協議会負担金 2,651	20,723	22,184	△1,461	学校教育課
		【教育総務課所管分の主な事業費】 教育DX推進業務委託 8,308				教育総務課
人件費	・小学校関係職員給与等給与等支給に係る経費	市立小学校5校：会計年度任用職員10名	29,859	27,818	2,041	総務課
小学校総務費	・小学校教育の円滑な推進を図る ・スクールバス運行管理委託等により、遠距離通学児童の通学をサポートする ・要・準要保護児童生徒就学援助費及び特別支援教育就学奨励費支給により保護者の経済的負担の軽減を図る	スクールバス運行管理委託、通学バス定期補助、要・準要保護児童生徒就学援助費、特別支援教育就学奨励費の支給に係る経費 【主な事業費】 スクールバス運行管理委託料 42,151 通学バス定期助成金(第一小) 1,752 要・準要保護児童生徒就学援助費 1,880 特別支援教育就学奨励費 2,329	48,112	42,963	5,149	教育総務課

(単位：千円)

事務事業名称	事務事業概要・全体計画	令和8年度実施内容	当初予算額		比較	所管
			令和8年度	令和7年度		
小学校管理運営事業	・小学校5校の運営・維持管理を行う	小学校5校の運営・維持管理に係る経費 <b>【主な事業費】</b> 消耗品費 15,778 印刷製本費 2,757 光熱水費 30,403 修繕料 22,815 通信運搬費 2,897 機器保守管理委託料 6,412 施設管理委託料 12,019 環境衛生委託料 13,763 リース料 13,715 施設用備品購入費 6,175	135,176	133,675	1,501	教育総務課
小学校運営支援事業	・小学校の教育活動の充実を図るため、教育用備品・図書等を整備し、教育環境の向上を図る	授業と総合的な学習を充実するための経費 小学校5校の教育環境を整えるための経費 <b>【主な事業費】</b> 校内研修、総合的な学習講師謝礼金 263 消耗品費 8,083 教育事業委託料 630 バス借上料 3,736 教育用備品購入費 497 図書購入費 1,916 教育費負担金 945	17,327	18,044	△717	学校教育課 教育総務課
小学校整備事業	・小学校5校の修繕工事、施設整備工事を行うことにより、児童の安全と教育環境の向上を図る	小学校5校の修繕工事、整備に係る経費 <b>【主な事業費】</b> 普通教室エアコンリース 17,626 5小学校修繕工事費 38,809	56,435	141,820	△85,385	教育総務課
人件費	・中学校関係職員給与等給与等支給に係る経費	浜岡中学校：会計年度任用職員3名	7,714	6,693	1,021	総務課
中学校総務費	円滑な中学校教育の推進を図る ・要・準要保護児童生徒就学援助費及び特別支援教育就学奨励費支給により保護者の経済的負担の軽減を図る	学校組合負担金支払い、部活動振興補助、要・準要保護児童生徒就学援助費、特別支援教育就学奨励費の支給に係る経費 <b>【主な事業費】</b> 部活動地域展開事務業務委託 700 御前崎市牧之原市学校組合負担金 54,513 部活動振興補助金 530 要・準要保護児童生徒就学援助費 3,233 特別支援教育就学奨励費 1,755	60,731	71,679	△10,948	教育総務課
中学校管理運営事業	・浜岡中学校の円滑な運営、維持管理及び施設整備に努めることにより、生徒の安全と教育環境の向上を図る	浜岡中学校の運営・維持管理に係る経費 <b>【主な事業費】</b> 消耗品費 5,370 光熱水費 11,981 修繕料 6,056 機器保守管理委託料 1,450 施設管理委託料 5,056 環境衛生委託料 5,615 施設用備品委託料 1,385	41,129	36,794	4,335	教育総務課
中学校整備事業	・生徒の安全と教育環境の向上を図るため、浜岡中学校の施設整備及び修繕工事を行う	浜岡中学校施設整備に係る経費 <b>【主な事業費】</b> 浜岡中学校調整池基本設計業務委託 9,200 グラウンド防球ネット改修工事 2,000 テニスコートフェンス改修工事 2,000	13,445	297	13,148	教育総務課
中学校運営支援事業	・中学校の教育活動の充実を図るため、教育用備品・図書等を整備し、教育環境の向上を図る	教育活動を円滑に推進するための経費 浜岡中学校の教育環境を整えるための経費 <b>【主な事業費】</b> 校内研修、保健講話等講師謝礼金 110 消耗品費 4,045 バス借上料 4,455 図書購入費 785 教育費負担金 744	11,059	10,603	456	学校教育課 教育総務課

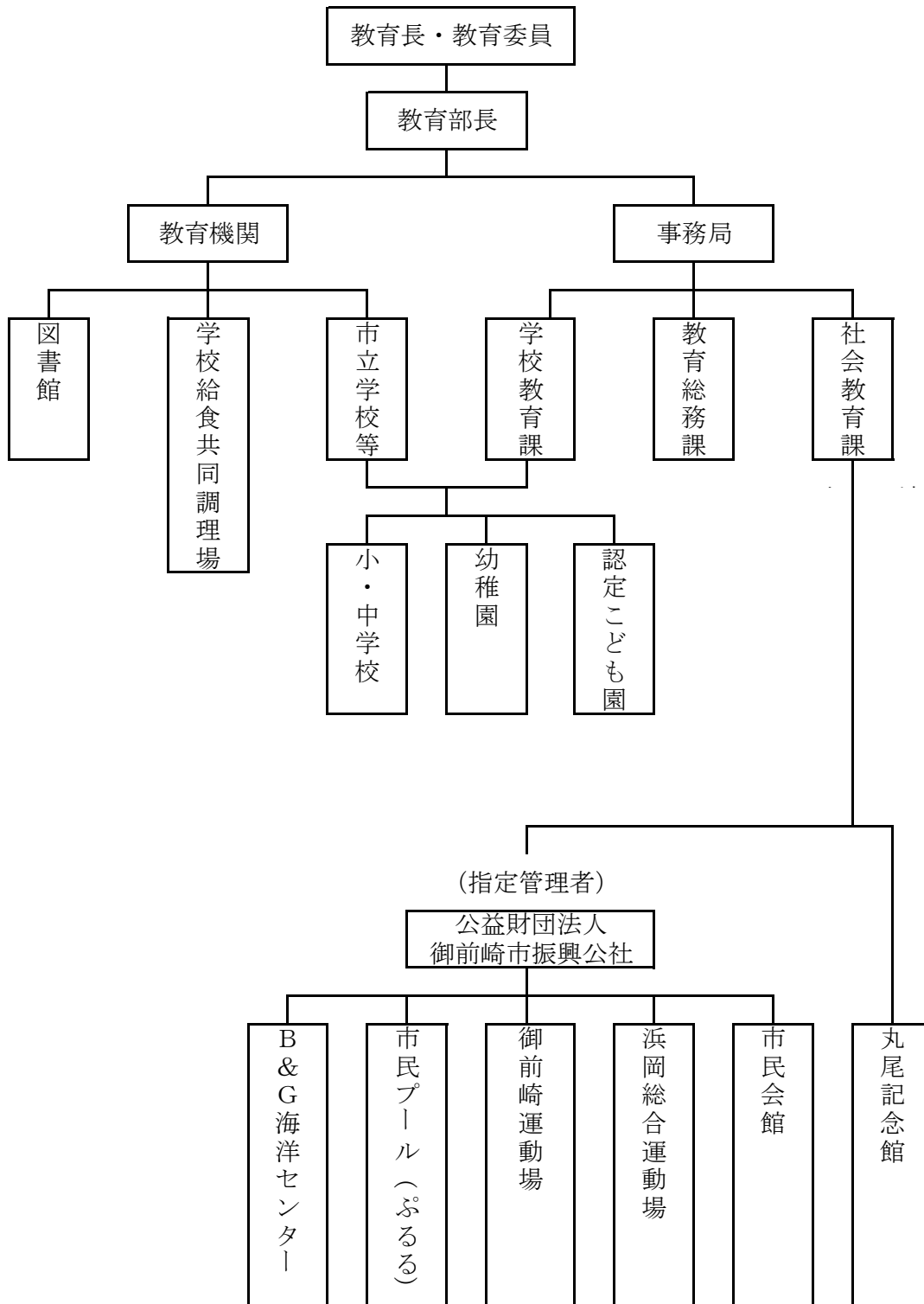
(単位：千円)

事務事業名称	事務事業概要・全体計画	令和8年度実施内容	当初予算額		比較	所管
			令和8年度	令和7年度		
人件費	・社会教育関係職員給与等支給に係る経費	社会教育課：正規職員 8名、会計年度任用職員2名	68,485	65,517	2,968	総務課
社会教育総務費	・社会教育課の円滑な事務の推進を図る	社会教育課の円滑な事務の推進に係る経費 【主な事業費】 スポーツ及び芸術文化振興賞賜金 800 社会教育委員(13名)委員報酬 428	3,039	2,944	95	社会教育課
振興公社運営事業	・指定管理制度を活用し、公共施設の効率的な管理運営を行い、市民の福祉及び健康増進を図る	御前崎市振興公社との指定管理契約に基づく経費 【主な事業費】 振興公社管理運営委託料 369,934	369,934	348,575	21,359	社会教育課
文化振興事業	・市民の文化活動の向上を図るため、文化拠点施設の整備や芸術文化の普及・文化団体の育成を図る	市民文化の向上に資する経費 【主な事業費】 文芸誌編集委員報償費(8名) 244 文芸おまえざき第22号編集業務委託 680 文化協会補助金 1,700	2,769	4,969	△2,200	社会教育課
文化財保護事業	・市内に在する文化財の保護と埋蔵文化財の調査を行い、貴重な文化遺産を後世に伝えるとともに、アカウミガメ・白羽の風蝕産産地の保護活動に努める	文化財の保護・埋蔵文化財の発掘調査及びアカウミガメ・白羽の風蝕産産地保護に係る経費 【主な事業費】 下岬海岸流木集積業務委託 528 下岬海岸産業廃棄物運搬処分業務委託 423 ウミガメ保護監視活動委託料 1,650 国指定天然記念物「白羽の風蝕産産地」保存活用計画業務委託料 4,092	10,726	71,293	△60,567	社会教育課
青少年成人教育事業	・サポート隊による地域での青少年への見守りと、地域資源を活かした体験活動を通じた人材育成を推進する ・自分の学びとみんなの学びが地域の活力になる学びの循環のため、生涯学習講座や社会教育学級活動を補助するとともに、20歳を祝う式典を開催する	青少年健全育成及び成人教育に資する経費 【主な事業費】 社会教育指導員(1名)報酬 1,200 はたちの集い記念品代 308 生涯学習講座ガイドブック印刷製本費 681 「御前崎クエスト」事業委託料 5,000 「だれでも食堂もぐもぐ」事業費補助金 350 社会教育学級・家庭教育学級支援補助金 850	10,093	10,310	△217	社会教育課
人件費	・図書館関係職員給与等支給に係る経費	市立図書館：正規職員 8名、会計年度任用職員11名	81,045	79,455	1,590	総務課
図書館運営事業	・市民の生涯学習の拠点として地域に根ざした図書館を目指し、利用促進を図る	図書館の各種資料の購入、諸データ管理等円滑な運営に係る経費 【主な事業費】 消耗品費 3,455 図書館システム保守管理委託料 3,092 図書館システム等貸借料 6,148 図書・視聴覚資料購入費 16,438 自動貸出機導入費 7,000	40,599	35,550	5,049	図書館
図書館管理事業	・図書館施設の適切な維持管理に努め、利用者の安全確保と施設の省エネルギー化・長寿命化を図る	図書館の維持管理に係る経費 【主な事業費】 光熱水費 8,548 修繕料 1,779 施設管理委託料 1,779 環境衛生委託料 6,393 リース料(東館空調設備) 11,168 工事請負費 消火栓ポンプ更新工事 7,999 照明設備LED取替工事(視聴覚室・東館会議室) 8,349	51,979	51,453	526	図書館
文化施設管理事業	・各文化施設の整備や維持・補修及び備品の修理・補充を行い、文化活動の拠点の良好な環境を維持する	文化施設の維持管理に係る経費 【主な事業費】 施設修繕料 1,500 小規模設計業務委託料 1,000 市民会館防火ダンパー設備改修工事 14,993 丸尾記念館外構改修工事 4,300 文化財保管展示施設用展示ケース購入 1,100	28,987		28,987	【廃止】 芸術館運営 事業 芸術館管理 事業 社会教育課
スポーツ振興事業	・市民が健康でスポーツに親しむ環境を作るため、軽スポーツの普及や体育団体の育成を図る	市民スポーツ普及・振興に資する経費 【主な事業費】 委員報酬 1,642 スポーツ推進委員定例会 スポーツ推進委員各種教室・大会 委員報償費 スポーツ委員(33名) 759 委員被服費 218 飯塚選手ランニング教室委託料 500 交流大会等バス借上料 433 市スポーツ協会補助金 5,500	10,853	10,132	721	社会教育課

(単位：千円)

事務事業名称	事務事業概要・全体計画	令和8年度実施内容	当初予算額		比較	所管
			令和8年度	令和7年度		
市町対抗駅伝事業	・静岡県市町対抗駅伝競走大会へ御前崎市代表チームを派遣する	静岡県市町対抗駅伝競走大会参加に係る経費 【主な事業費】 指導スタッフ謝礼金(8名) 693 選手ユニホーム等被服費(21名) 416 選手スタッフ送迎バス借上料 182	1,672	1,527	145	社会教育課
海洋スポーツ事業	・海洋性スポーツ団体を通じて各種事業を提供することにより、マリンスポーツの普及と底辺拡大を図る	マリンスポーツ普及に資する経費 【主な事業費】 海洋スポーツ機材修繕料 358 海洋スポーツ事業委託料 3,153	4,432	4,661	△229	社会教育課
体育施設管理事業	・各種スポーツ施設の整備や維持・補修及び用品の修理・補充を行い、市民スポーツの拠点の良好な環境を維持する	体育施設の良好な環境保持に資する経費 【主な事業費】 小学校グラウンド照明電気料 720 施設修繕料 2,150 体育施設改修小規模設計業務 1,000 環境衛生委託料 1,236	9,969	6,342	3,627	社会教育課
人件費	・学校給食関係職員給与等支給に係る経費	給食センター：正規職員2名、会計年度任用職員1名	19,601	18,508	1,093	総務課
学校給食センター管理運営事業	・幼稚園、こども園、小学校及び中学校の園児、児童、生徒に安全で安心な栄養バランスのとれた給食を提供する	学校給食の実施に係る経費(幼稚園1園、こども園1園、小学校5校、中学校2校) 【主な事業費】 委員報酬(学校給食共同調理場運営委員会他) 388 消耗品費(調理用、非常用給食他) 1,596 光熱水費(上下水道・電気) 40,470 賄材料費(給食材料) 157,233 委託料(施設・環境他) 18,988	229,297	214,654	14,643	給食センター
調理配送業務委託事業	・学校給食・自園給食の調理、配送業務委託	学校給食及び自園の調理配送に係る経費 【主な事業費】 学校給食調理配送業務委託料 170,698	170,698	170,698	0	給食センター
教育費 合計	幼稚園費及び認定こども園費を除く		1,900,170	2,092,860	△192,690	

教育委員会組織図





御前崎市  
御前崎市牧之原市学校組合

# 教育大綱

令和8年度～令和11年度



御前崎市教育委員会  
御前崎市牧之原市学校組合教育委員会  
**Surf your future!**

## 基本理念

# 郷土を愛し世界に通じる人を育む

第3次御前崎市総合計画 基本構想の将来都市像  
安心と希望を未来へつなぐ 人が自然と共生するまち 御前崎  
重点プロジェクト1 ひとを育てるプロジェクト

キーワード  
「主体性」「挑戦」「共創」「じりつ(自律&自立)」

御前崎市が目指す未来のまちは、「安心と希望を未来へつなぐ 人が自然と共生するまち」です。実現に向けた大切な取り組みとして「ひとを育てるプロジェクト」があります。子育てや教育の環境をより良くし、若者が「ここで暮らしたい」と思えるような、未来に希望がもてる御前崎をみんなで力を合わせてつくるための「挑戦」と「共創」に取り組めます。

教育の面では、「主体性」を持って「挑戦」「共創」に取り組むことで「じりつ(自律&自立)」するために、園や学校、家庭、地域、行政がしっかりと手を取り合い、子ども一人ひとりの個性を大切にしながら、その成長を社会全体で支えていきます。また、子どもから大人まで誰もが御前崎の歴史や文化に楽しく触れ、交流できる機会を増やし、「主体性」を持って学びを深めながら、「郷土を愛し世界に通じる人を育む」ことを基本理念とします。

なお、御前崎市牧之原市学校組合も同じ教育理念を抱いて取り組むために、本大綱をもって御前崎市牧之原市学校組合教育大綱とします。



計画期間

令和8年度(2026年度)から令和11年度(2029年度)

教育ビジョン

# Surf your future!

(未来を乗りこなせ)

自ら選択し、何度でも挑戦しよう  
とする人材を育成します。  
(アントレプレナーシップ)※1

TRY

ECOLOGY

環境やエネルギーの教育  
を通し、地域の良さを生か  
し、新しい価値を共創する  
取組を応援します。

読書環境を整備し、文化  
を育み、新しい伝統を創っ  
ていく生涯学習環境を充  
実させます。

LIBRARY

UNITE

世界の人々と交流・連携  
し、ITリテラシー※2を  
高め、広い視野で社会に  
参画しようとする姿勢を  
育てます。

自己肯定感を高め、困難  
を乗り越える力を持てる  
よう、個に応じた選択ので  
きる支援体制を整えます。

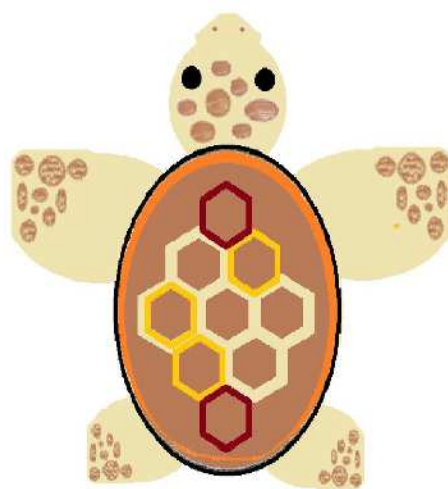
RESILIENCE

TEAM

学校と地域の連携を強め、園か  
ら高校まで一貫した教育支援を  
行います。

※1 アントレプレナーシップ  
…自ら課題を発見し、挑戦し、社  
会に新しい価値を生み出す力  
を育む教育

※2 ITリテラシー  
…情報技術の基本的な知識やス  
キルを習得し、適切に活用す  
る能力





スクラム御前崎 令和8年度版

令和8年4月発行

編集・発行 御前崎市教育委員会

〒437-1692 静岡県御前崎市池新田5585番地

TEL 教育総務課 0537 - 29 - 8733  
学校教育課 - 8734  
社会教育課 - 8735